

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム コスモス

作成日 : 平成 25 年 4 月 25 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		居室には写真などを飾り、居心地良く過ごせるようにしているが、本人のなじみの持ち物は少ない	家族の協力を得ながら利用者の居心地良い環境を作る。	本人、家族の意向を確認しながら居室へ持ち込める私物を依頼する。また、なじみのある私物の持ち込み後の利用者の様子も家族へお伝えしながら利用者が落ち着いた環境作りに取り組んでいく。	6ヶ月
2		気分転換の外出などの機会が少ない。	日常的に外気に触れる機会を作る。	気分転換できるよう、庭や屋上なども利用し短時間でも外気に触れる時間をつくる。	6ヶ月
3		利用者が地域の一員として暮らし続けたいよう地域行事へ参加し近隣との交流を徐々に行っている。	地域資源を活用しながら利用者が地域へ出向く機会を増やし日常的な交流が出来るようになる。	自治会との情報交換、近隣との情報交換を行う。年間の地域行事を把握しご家族にも協力して頂きながら利用者に参加する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。